

# 胆沢平野



## 春を待つ散居

(令和2年12月27日 撮影)

### 目次

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 表紙            | 6 総代補欠選挙の結果   |
| 2 理事長挨拶         | 県営経営体育成基盤整備事業 |
| 3 維持管理工事        | 施行委員会設立地区     |
| 4 創立70周年記念式典を開催 | 7 水土里の皆廊      |
| 5 //            | 8 お知らせ        |

令和3年1月

No. 148





## 年頭のご挨拶

理事長 及川 正和

あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方には、心新たなる希望に満ちた新年を迎えられましたことと、お慶びを申し上げます。

昨年は、未知の新型コロナウイルスが猛威を振るい、人の交流と経済活動が制限される中、世相を表す年末恒例の流行語大賞で「3密」が選考委員の全会一致で選考されましたことは、後世に残る悲劇的厄災である事を強く印象付けるものがありました。

一日も早い終息を願っているところであります。

こうした中で、本土地改良区は創立70周年を12月27日に迎えております。

これに先立ち、11月18日にソーシャル・ディスタンスの徹底を図り、ご来賓並びに出席者合わせて221名で創立記念式典を挙行いたしました。記念事業として平成13年から令和2年上期迄の20年の歩みをまとめた区史第4巻を発刊し、滞りなく終えることが出来ました。

これも偏に組合員皆様方の温かいご支援、ご協力の賜物によるものであります。

衷心より厚く御礼と感謝を申し上げます。

本年は、“地域農業の創造”に向けて令和元年度からスタートいたしました「胆沢平野土地改良区長期計画」も3年目を迎えており、着実な成果に結びつけるための試金石となる重要な年を迎えております。

特にも、長期計画の最上位に掲げております大区画ほ場整備の推進支援と整備による農業経営の安定化支援、経営の安定化による担い手確保であります。

この原動力となる国の令和3年度農業農村整備関連当初予算も、対前年度比12億円増となる4,445億円が確保され、本年も新たな地域農業の創造に向けて、本事業実施地区16地区と計画調査地区4地区合わせた2,455haで県営大区画ほ場整備事業が着実に推進されるものと確信をいたしております。同時に、事業の進捗に合わせ特定営農法人も4法人誕生予定であり喜びに堪えないところであります。この予算確保には、組合員お一人おひとりの力強いご支援ご協力の賜物によるものであり、衷心より厚く御礼と感謝を申し上げます。

本年も役職員一同、運営理念であります「仕事は組合員のために」を肝に銘じ、組合員と地域から必要とされる土地改良区運営と長期計画の実現に向けて、全力を傾けて取り組んでまいる所存であります。組合員皆様方のより一層のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

本年も組合員皆様方がご健勝にて地域農業農村の振興にご活躍されますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

監 事 鈴 木 正 善	監 事 岩 村 村 久 耕	総括監事 及 川 木 久 祥	理 事 事 高 佐 々 木	理 事 事 高 高 橋 直 廣	理 事 事 村 菅 橋 上 壽	理 事 事 菅 原 原 健	理 事 事 加 藤 壽 健	事業担当 代表理事 大 山 部 弘 志	副理事長 代表理事 阿 部 公 喜	理事長 及川 正和
----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	-----------------

謹賀新年

本年も宜しくお願ひ致します



## 令和2年度 維持管理工事

施工前の現地立会



前沢白山字八幡

電動機整備補修



宮坂揚水機

●地域からの要望により役員・総代と現場踏査を行い実施しています。

### 小用排維持管理事業

(単位:m)

工区	路線名	延長
若柳 2	化粧野	140.0
	下萱刈窪	51.1
	下横沢原(1)	21.0
	下横沢原(2)	64.9
	下横沢原(3)	14.0
小山	龍ヶ馬場	34.0
	二枚橋	60.0
南都田	清水下	99.6
佐倉河 1	宿	61.3
	松 堂	46.0
	道 場	16.0
	大曾根	68.0

工区	路線名	延長
佐倉河 1	浅屋敷	43.0
	吹 張	16.0
	崩田向川原	4.0
	北田(1)	23.7
佐倉河 2	東広町	40.9
	東袖ノ目	36.8
	東小深田	22.0
	車 堂	40.5
水沢	水 山	36.0
	長 町	38.0
	森 下	40.0

工区	路線名	延長
真城・姉体	泉町（真城）	20.0
	畠ヶ田(1)（真城）	22.0
	上野（姉体）	14.0
	野中（姉体）	14.0
前沢	谷 地	36.0
	平 前	40.0
	箕 輪	36.0
	立 石	36.0
白山	簾 森	17.2
	八 幡	28.0
	関 口	28.0
	合計	34路線 1,308.0

●土地改良区で補修・整備の必要な箇所を選定し実施しています。

### 基幹施設維持管理事業

工区	地区	施設名	内容
若柳 南都田	若柳	穴山バイパス	漏水補修
	若柳	下鹿合用排水路	水路補修
	若柳	穴山上堰用水路	管理道路補修
	南都田	都鳥用水路	漏水補修
小山	小山	大深沢用水路	管理道路補修
	小山	大畠用水路	水路補修
	小山	寿安上堰用水路	漏水補修
	小山	明後沢用水路	法面補修
	小山	森小水路	水路補修
永栄 水沢 真城	永栄	中島水路	漏水補修
	永栄	永栄用水路	漏水補修

工区	地区	施設名	内容
永栄 水沢 真城	水沢	北下幅水路	水路補修
	水沢	浅野水路	水路補修
	真城	高縁堰排水路	管理道路補修
姉体 古城 白山 前沢	姉体	秋成水路	漏水補修
	古城	栗林水路	水路補修
	古城	丑沢排水路	水路補修
	白山	保志場水路	水路補修
白山	白山	姥屋敷スタンド	制水弁補修
	前沢	三町歩ため池	堤体補修
合計			4工区20箇所

●事業費の負担割合 国30% 県30% 改良区40%で実施しています。

### 土地改良施設維持管理適正化事業

施設名	水路名	所在地	内容
宮坂揚水機	穴山導水幹線水路	奥州市胆沢若柳字宮坂	主ポンプ電動機整備補修



# 胆沢平野土地改良区 創立70周年記念式典を開催

胆沢平野土地改良区  
創立70周年記念式典



令和2年11月18日(水)、胆沢平野土地改良区創立70周年記念式典をプラザイン水沢で開催しました。

来賓に小沢一郎衆議院議員、全国水土里ネット会長会議顧問進藤金日子参議院議員、藤原崇衆議院議員、木戸口英司参議院議員（代理秘書）、横沢高徳参議院議員、達増拓也岩手県知事、小沢昌記奥州市長、高橋由一金ヶ崎町長、内田幸雄東北農政局長、梅野修一東北地方整備局長、全国土地改良事業団体連合会室本隆司専務理事、岩手県土地改良事業団体連合会小田島峰雄会長ほか関係機関・団体で約221名にご出席いただきました。

及川理事長は「昭和25年12月27日胆沢平野土地改良区として認可されてから70周年を迎えました。続日本紀に『水陸万頃』と称された胆沢平野に根を張り、岩を穿ち水を引き農地を耕し、米作りを愛おしんできた先人達の偉業を糧に、美田沃野を開くため心血を注いできた組合員、そして関係機関、団体皆様に支えられ、大きな節目を迎えたことに衷心より感謝申し上げます。これを機に組合員と総代、役職員一丸となり次の10年、20年を見据え、営農環境が抱える問題・課題解消に一つずつ着実に取り組んでまいります。」と式辞を述べました。

さらに、来賓を代表し、小沢一郎衆議院議員、進藤金日子参議院議員、達増拓也岩手県知事、小沢昌記奥州市長、高橋由一金ヶ崎町長よりご祝辞をいただきました。



式辞を述べる及川理事長



祝辞を述べる小沢一郎衆議院議員



祝辞を述べる進藤金日子参議院議員



祝辞を述べる達増拓也岩手県知事



## 創立70周年記念式典 特別功労者表彰の贈呈

創立70周年式典の中で、表彰式が行われ、特別功労者表彰並びに功労者表彰、感謝状が贈呈されました。



表彰状

表彰名	被表彰者	表彰内容
特別功労者表彰	衆議院議員 小沢 一郎 様	胆沢ダム建設に長きに亘りご尽力され、水争いの歴史に終止符を打ち農業用水の安定供給にご尽力された
	参議院議員 進藤 金日子 様	土地改良の代表として、農業農村整備予算の確保及び事業推進にご尽力された
	岩手県知事 達増 拓也 様	本県の基幹産業である生産基盤整備を力強く推進され、担い手の確保と魅力ある産業へと施策の充実を図られた
	東北地方整備局長 梅野 修一 様	岩手・宮城内陸地震において、石淵ダムからの農業用水を減水することなく調査し、田植え間もない水田を守られた
功労者表彰	岩手大学名誉教授 広田 純一 様	平成21年度から平成30年度まで10年間にわたり外部評価委員長としてご尽力された
	区史編集委員長 沼崎 光宏 様	区史第4巻の発刊にあたり、区史編集委員長として、過去に学び20年先を見据えた職員研修として1年1ヶ月にわたり編纂に取り組まれた
感謝状	区史編集委員 安彦 公一 様	区史第4巻の発刊にあたり、卓越した編集知識をもって監修していただいた

## 創立70周年記念式典 基調講演「地域を創る ほ場整備」 室本 隆司 氏（全国土地改良事業団体連合会専務理事）

式典終了後、全国土地改良事業団体連合会専務理事であり、前農林水産省農村振興局長の室本隆司様から「地域を創る ほ場整備」と題した基調講演が行われ、農業農村整備予算の動向、農地整備をめぐる事情、土地改良事業の優良事例についてご講演いただきました。

式典前には「水土里の皆廊」を2時間にわたりご視察をしていただき、水利歴史遺産である葦名堰では、葦名堰史跡保存会若槻慶之進会長から説明を受けられました。室本氏は、葦名堰を利用していた時代の管理の仕方をお聞きになるなど興味を示され、「胆沢平野の円筒分水工は知っていたが、それ以外にこのように整備された水利歴史遺産があるとは知らなかった。是非保存活動を頑張って続けてほしい。」と激励されました。



講演を行う室本氏



## 古城地区総代補欠選挙の結果について

第18期総代の第8区古城地区総代補欠選挙が行われ、新総代が決定いたしました。

(任期(残任期間)：令和2年12月7日～令和5年2月18日)

新 小野寺 孝 行 (72歳)	奥州市前沢古城字丑沢
新 村 上 篤 (69歳)	奥州市前沢古城字栗生沢

## 県営経営体育成基盤整備事業 施行委員会設立地区

令和2年9月17日を皮切りに、今年度5地区の施行委員会が設立されました。

地区概要及び挨拶は次のとおりです

### 真城西地区



地区名	真城西地区
設立年月日	令和2年9月24日
受益面積	153.9ha
受益者数	356名

当地区は胆沢小山、水沢真城、前沢古城と3つの行政区にまたがっており、水系も北は大深沢水路、南は寿安中堰と4水系にまたがって営農されています。

真城西地区 佐藤吉郎委員長

#### 挨拶

平成27年6月に促進委員会設立し、集落単位で検討を重ねてまいりました。当地区は大幹線水路が複数あり、他地区より施工が困難であることが予想されますが関係機関、そして受益者皆さまのご協力をいただき進めてまいりたいと考えております。真城農業契約協議会を設立し、生産性の高い農業経営の確立を目指して活動を行っています。真城北地区真城南地区に数年遅れていますが、約10年をかけてこの地域が整備されることを受益者皆さんのご協力をいただき進めてまいりたいと考えております。完成した暁には事業を進めてよかったですと思えるような活動を行ってまいります。

### 四ツ屋地区



地区名	四ツ屋地区
設立年月日	令和2年11月27日
受益面積	70.9ha
受益者数	92名

胆沢小山東部に位置し東北自動車道の東西に水田が広がっており、赤堰、油地水路より取水して営農を展開しています。

四ツ屋地区 高橋善行委員長

#### 挨拶

当地区は徳岡地区、徳岡東部地区に隣接しております。先輩地区が完工し、遅れること数年後の平成27年度より検討を始め5年が経過いたしました。受益者みなさんの「早く基盤整備事業を進めて欲しい」との声を受けお陰様で事業採択をいただけたことにご尽力いただいた受益者、岩手県農村整備室、奥州市、胆沢平野土地改良区をはじめ関係機関の皆様に感謝申し上げます。事業完工を迎えるまで鋭意頑張って行きます。今後とも宜しくお願ひします。



## 北下幅北地区、北下幅中地区、北下幅南地区



北下幅北地区 松本秀一委員長



北下幅中地区 高橋芳昭委員長



北下幅南地区 阿部正三委員長

地区名／受益面積 受益者数	北下幅北地区／53.2ha／141名 北下幅南地区／115.5ha／272名	北下幅中地区／152.6ha／260名
設立年月日	令和2年9月17日	受益面積計 321.3ha 受益者数計 673名

北下幅地域は北地区が水沢佐倉河地域、中地区が水沢地域、南地区が胆沢南都田地域及び水沢地域に位置し、水系も茂井羅北堰、茂井羅中堰、境田堰、小違堰までと大幹線水路が4つ関係しています。設立総会は3地区合同で行われ、代表して南地区阿部委員長が挨拶を行っております。

### 挨拶

平成26年に促進委員会を設立し、当初1地区として申請を予定しておりましたが300haを超える大面積であることから県より指導を受け水系で地区を3分割し事業申請することとなりました。受益者の皆さんに大変なご苦労をおかけした結果が実りおかげさまで7月に県より採択通知をいただきました。その後施行委員会設立にあたり連絡協議会を立ち上げ、3地区合同で協議を重ねてまいりました。今後様々な問題や困難が待ち受けていると思いますが関係機関にご助力を賜り、そして受益者の一人一人の力をいただきながら一つ一つ解決し未来永劫農地を守っていきたいと考えております。

## みどりかいろう 水 土 穂 の 塙廊 ~Countryside story~

令和2年度は、「Countryside Story（カントリーサイドストーリー）」というサブタイトルを設定し、過去と現在の技術が混ざり合い、悠久の想いがオーバーラップした胆沢平野を体感していただく取組としました。4月21日から11月3日までの197日間で、延べ30,569名が皆悠しました。たくさんのご参加ありがとうございました。



胆沢ダム堤体直下にある穴山用水堰

穴山用水堰は  
延べ2,802名が  
皆悠しました！



保存会若槻会長から北の斜坑の説明を聞く生徒

胆沢中学校の  
1年生139名が  
葦名堰を見学！

今年度は穴山用水堰をコースに加えました。寿安堰、葦名堰、穴山用水堰の3つの水利歴史遺産からは掘削や石積みの技術を、円筒分水工、胆沢ダムからは農業用水の安定供給を実現させた現代の技術を、そして、産直あじさいでは地域の農の営みを感じ取れます。

皆悠者のアンケートでは「色々な所に行けて楽しかったです。家族でドライブできたのが嬉しかったです。コロナに負けるな！」、「身近にあっても気づかない場所に行けて、また、きれいに整備されていて、とても素敵なコースを巡れました。」などのコメントをいただいており、胆沢平野のカントリーサイドストーリーを体感していただいたのではないかと思います。

今年もたくさんの“皆悠者”で賑わうような取組を進めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



## 土地改良区への届出をお願いします

農地の権利異動に伴う、賃貸借契約や解約・売買等について、農業委員会で変更手続きを行った際には、土地改良区にも届け出をお願いします。

**組合員の皆様から、届け出いただかないと権利異動は変更されません。(重要)**

**農業委員会で賃貸借契約などの変更手続** **必ず！改良区に届け出下さい**

### 組合員の資格に異動があった場合

- 農地の権利に異動があった  
(賃貸借契約、解約、売買、交換など)
- 農業者年金の受給のため後継者へ経営移譲された
- 組合員が亡くなられた
- 組合員の住所が変更された

### 農地を転用する場合

- 農地を宅地など農地以外に転用する
- 農地が道路などの公共用地で買収された  
※農地転用や公共事業に買収（東バイパス等）された場合、改良区での手続が必要です  
※地区除外には決済金がかかります

**賦課金・使用料の納付には、口座振替をお勧めします。**

### 取扱い金融機関

岩手ふるさと農協、岩手江刺農協、ゆうちょ銀行  
岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、水沢信用金庫、東北労働金庫

**土地改良区への賦課金・使用料の納付は、手数料のかからない口座振替をお勧めしております。**

- ・口座振替へ変更を希望される方には、申込用紙を送付しますので下記までご連絡ください。
- ・口座振替依頼書の申込用紙は、ご希望の金融機関窓口に提出頂きます。
- ・口座振替の手続きには、1ヶ月程度かかります。お早めに申し込みください。

〈お問合せ先〉胆沢平野土地改良区 賦課徴収課 (TEL : 0197-24-0171)

編

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方には、新たなる希望を持って新年を迎えた事とお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが猛威を振るい経済活動も制限され自粛、自粛の毎日でありましたが昨年11月18日には胆沢平野土地改良区の創立70周年の記念式典が行われ組合員の皆様方には感謝しております。

また、昨年末の大雪には農業ハウス倒壊で泣かされました。

新型コロナウイルスが一日も早く終息し明るい未来に向かって欲しいと願っているところであります。

集

後

記

□広報編集委員

委員長：加藤 豊文 総務担当理事

編集委員：小原 朱美、菅原 宏昭

高橋 優恵、村上 潤

千葉佐知子、菅原 直樹

佐藤 貴浩